

令和5年度 奈良労働局公共調達監視委員会議事概要

開催日及び場所	令和6年2月7日(水) 奈良労働局 地下会議室	
委員 (敬称略) (順不同)	委員長 中川和男(弁護士) 委員 青木幸子(税理士) 委員 熊谷礼子(大学教授)	
審査対象期間	令和4年7月～令和5年6月契約締結分	
抽出案件	3件 内訳 (公共工事) 0件 (物品・役務) ・競争入札案件 1件(うち、最低落札価格方式1件) ・随意契約案件 2件	
審議案件	3件	
報告案件(※)	0件	
委員からの意見・質問 に対する回答等	意見・質問	委員からの意見・質問に対する回答等
	下記のとおり	下記のとおり

※ 「監視委員会において不適切等と判断され、意見の具申又は勧告がなされたもの。」

【審議案件1】 令和5年度 奈良第3地方合同庁舎で使用する電力の供給契約	
意見・質問	回答
1者応札となっているが、令和6年度分の入札状況についてはどうか。	問い合わせが4者ほどあり、うち2者の応札がありました。
契約金額は、落札時に決まった金額を支払うのか。	単価契約に基づき、使用量に応じて支払います。
使用量は、増加しているのか。	はい。増えています。
前年度契約相手方の事業者は、入札に参加しなかったのか。	はい。今後、法人に対する新規契約は行わないとして、参加はありませんでした。
【審議案件2】 令和5年度 高齢者活躍人材確保育成事業	
意見・質問	回答
金額は、かなり高い契約であるが、新規会員の増加目標数に対して、どのくらいの会員が増えているのか。また、新たにシルバー人材センターを利用する事業所も増えているのか。事業に対して、これだけの高い金額をかけているのに成果が出ていないともったいないと思うが。	令和5年度の新規会員は、目標数209人に対し、399人の実績(12月末現在)となっています。また、シルバー人材センターを利用する新規事業所に関して、口コミによって個人や官公庁に広がっていることが多く、大幅とは言えませんが増加しています。

<p>予定価格の積算根拠は。</p>	<p>前年度の実績と次年度の目標に基づき積算しています。</p>
<p>金額が前年度より 400 万円ほど増加しているが、どのように反映されているのか。どの部分がどう変わり、どの部分を手厚くしたか。また、中身の精査は行っているか。</p>	<p>令和 5 年度の経費は、人件費のところでは 353 万円程度を上乗せし、人員強化を図っています。</p> <p>また、「積極的な周知・広報」が新規加入者の確保に直結することから、そこを手厚くした積算に組み替えています。</p> <p>毎年の監査並びに事業実績報告書において、取組内容の精査を行っています。</p>
<p>【審議案件 3】 令和 5 年度 医療労務管理支援事業</p>	
<p style="text-align: center;">意見・質問</p>	<p style="text-align: center;">回 答</p>
<p>公募型プロポーザルによる審査をはさんでいるのはどのようなものか。</p>	<p>奈良県が設置して審査を行っているものであり、労務管理分野について、労働局が担うという形をとっています。</p>
<p>需要はあるのか。</p>	<p>はい。働き方改革への取組関係においても需要はあります。特に、宿直の取扱いなど、各医療機関が関心を持っているところです。</p> <p>救急医療等においても、長時間労働等の時間的な問題を抱えており、働き方改革を進めていく必要があります。</p>